

地域密着型特別養護老人ホームいなわしろホーム

令和3年度運営推進会第4回運営推進会報告書

開催日時	令和3年11月24日(水)14時～14時40分		
場 所	いなわしろホーム家族介護者教育室		
参加者	議 題		
入居者ご家族 3名 地域代表者 1名 知見を有する者 1名 猪苗代町職員 1名 事務局 5名	1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 機能回復訓練について ② 令和3年度上期事業報告 ③ 新型コロナウイルス感染症対策と現状について ・簡易陰圧装置の設置について ・面会室改修について 3. その他		
会 議 録			
1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 機能回復訓練について一言語聴覚士より集団リハビリと個別リハビリについて報告。 ② 令和3年度上期事業報告一事務局より資料「令和3年度地域密着型特別養護老人ホームいなわしろホーム上期事業報告書」に基づき報告。 (地域代表者)「資格取得の為の勉強や研修受講」とありますが上期は何人が受講していますか。 (事務局) 資格取得の為の研修受講は上期ありませんでしたが、月に1回職員会を開催し業務に活かす情報共有を図っています。欠席の場合でも動画を視聴し改善提案書を提出することで全員が内容を把握できるような仕組みをとっています。 (猪苗代町職員)「事故の軽減をしていく」とありますが前回の会議から事故やヒヤリハットの件数はどうなっていますか。 (事務局) 今回報告する事故はありませんが、ヒヤリハットは発生していて、毎月フロアごとに振り返りや集計を行っています。 (地域代表者) 今後は分析しグラフ化などするとよいでしょう。 (事務局) 次回の会議までにヒヤリハットの分析や活用の仕方を検討し報告したいと思います。 ③ 新型コロナウイルス感染症対策と現状について一事務局より資料「面会についてのご案内」に基づき報告。 (事務局) 簡易陰圧装置につきましては、補助事業の内示をいただきましたので、早ければ1月末には納品になる予定です。面会室改修につきましては、次年度へ事業を繰り越すことにいたしました。面会につきましては、降雪の状況によりオンライン面会での対応とさせていただきます。 (入居者ご家族) 通常的面会や一時帰宅といった外出ができるようになるにはどのような段階を踏めばいいのでしょうか。 (事務局) 面会や外出の制限緩和については国や県の基準がまだできていない状況です。その基準を基に行いたいと考えています。 (入居者ご家族) いなわしろホーム独自の基準は考えていないのですか。できるように動くこ			

とはできないのですか。

(事務局) 集団生活ということも考え、やはり基準に従うべきであると現段階では考えていますので、独自の基準は考えていません。

(猪苗代町職員) 感染予防の見直し等が先行していて、面会の解除や緩和まではまだやっていないようです。他施設でも実施しているところは現段階ないようです。基準を決めるには専門家の意見等も必要になるかと思えます。

(入居者ご家族) ぜひ検討して行ってほしいです。

(地域代表者) 事業報告を見ると看取りのケアプランを作成しているが、そういった方の面会はどのようになっているのですか。

(事務局) 看取りのケアプランにサインをいただき、ご本人の状態が内部で検討した段階になった際には対面での面会をお願いしています。検温や手指消毒、チェックシートへの記入、人数を制限しての面会となります。

・次回開催 令和4年1月19日(水)14時～